

第5回 徳島市教育振興計画（第2期）策定委員会 議事録（要約）

日 時 平成27年2月17日 10:00～11:00

出席者 23名（委員11名、教育委員会各課長等9名、事務局3名）

1 開 会

事務局： 第5回徳島市教育振興計画（第2期）策定委員会を開会いたします。

今回は、平成26年の12月24日から平成27年の1月23日まで行いました、パブリックコメントの実施結果および対応状況についてご報告し、ご了承の後、当委員会としての最終計画(案)の完成まで、審議を進めたいと考えております。

まず、はじめに事務局より本日の予定ならびに議事の進行方法についてご連絡いたします。議事の進行につきましては要綱にありますとおり会長にお願いし、9件出ていますパブリックコメントの紹介と、それに対する教育委員会の回答(案)について協議・ご承認いただきたいと考えております。

回答(案)に対し修正が必要だと判断されたものについては、計画(案)の修正方法を含め、ご協議いただき、直ちに変更し、本日中に当策定委員会の最終案を完成させたいと考えております。最終案が完成いたしましたら、当第5回目の策定委員会は、一旦閉会し、続けて教育長に対し、当委員会最終案を答申いただき、当策定委員会の任務を完結いただこうと考えております。

ただ今の説明で、ご不明な点等ございますでしょうか。ないようでしたら、審議に入らせていただきます。会長、よろしく願いいたします。

2 審 議

会 長： ここからの議事運営は、私が進行させていただきます。

ただ今の説明にもありましたとおり、本日は、パブリックコメントへの対応(案)について、協議したいと思います。内容について、事務局より報告・説明いただけますか。

事務局： では、はじめに事務局において計画(案)を1箇所修正・変更いたしましたので先にご説明いたします。

お手元に配布いたしました資料「前回からの修正・変更箇所新旧対照表」をご覧ください。当変更は、「道德教育の充実」での課題にお

いて、「子どもの自制心や規範意識の希薄化」から始まる背景の説明の後、「人間関係を築く力や社会性の育成の不十分さが指摘されています。」と続く文章となっておりますが、途中の「子どもたちの生命尊重の心の希薄化、自尊感情の乏しさ、規範意識の低下」の文言が背景の説明と重複すると判断し、削除させていただきました。ご異議ございませんでしょうか。

各委員： 異議なし

事務局： では、続きまして去る1月23日まで行いました、パブリックコメントの実施結果および計画書(案)への対応状況(案)についてご報告いたします。今回のパブリックコメントといたしましては、一覧表のとおり9件のコメントをいただきました。

事務局： 説明

会長： 何かご意見はありますか。

A委員： 何名の方からパブリックコメントがでたのか。

事務局： 3名です。一人目が1番から6番、二人目は7番、三人目が8番・9番です。

会長： 一人目の方は、体裁の問題を挙げています。国と同じ体裁に統一すべきだという意見であるが、本市において独自性があることについては整合性はあると考えています。

B委員： 「今後の教育振興基本計画を策定する上での参考とさせていただきます」という文言がみられますが、この言葉が他の自治体のパブリックコメントの回答を見たときに非常に多かった。徳島市においては、多くはないので、よいことと感じています。3番目のパブリックコメントに該当の文言があるが、今まで推敲・校正を重ねてきている経緯があり、そのことを説明する言葉を入れるべきと考えます。

会長： 委員の言う通り、これまでの審議の中で推敲・校正を重ねてきた文言を入れてはどうかと考えます。

A委員： このパブリックコメントについては、2点について問われていると思う。推敲・校正と図表を中心に体裁を整えるということの2点です。

会長： ガイドブックのようなイメージを指しているのではないかとと思われるが、今回は、文章を中心にしていかなくはならないこともあり、何か一文丁寧に説明をすることで、対応が可能だと考える。

C委員： 3番の「推敲・校正をする」というパブリックコメントについては、同感です。語尾について統一感が内容に思えます。個人的には、課題を示す部分については体言止めの形がよいと思っていた。しかし、これまで推敲と校正を重ねているので、これで可としたい。

- 会 長： 言葉使いや言い回しの体裁については、委員も言うように推敲・校正を重ねてきているので、これで行きたい。もっとわかりやすくする目的では、リーフレットや概要版などを作成することが一つの解決策になるかもしれない。
- 副 会 長： 7番のパブリックコメントについては、回答にはもっと詳しい現状の説明を記載してはどうか。
- D 委 員： 7番のパブリックコメントについては、既に行われている関連事業もあるので、説明として加えたほうがよいのではないか。
- 会 長： 7番・8番・9番のパブリックコメントは行政施策、特に学校教育に対する注文という意味合いであると思う。そういうことであれば、現在行われている事業は説明をした方がよい。
- 事 務 局： 徳島市においては、学校支援ボランティア、学習支援ボランティアがあるので、説明していきたいと考えます。
- D 委 員： 退職後の教員がボランティアで、学校評議員として協力しているので併せて記載して欲しい。
- 会 長： パブリックコメントについては以上で終わりますが他に何かありますか。
- E 委 員： 誤植があります。47ページにアンダーラインが残っている。
- B 委 員： 目次の、ページの振り方についてですが、小さい項目についても、全てページを振ってはどうか。その方が丁寧ではないか。
- 会 長： これについては、中身でなく体裁の問題ですので、事務局で整理してください。
- 会 長： ありがとうございます。これを持ちまして、教育振興基本計画の審議の全てを終了させていただきたい思います。みなさんの意見が反映されたものが策定されたと思います。

- 小休 20分 -

- 事 務 局： では、休憩前にお話いたしましたとおり、これより策定委員会により策定されました「教育振興基本計画（第2期）(案)」を教育長に対し、ご提出いただきたいと思います。
- 会 長： 昨年6月に私達16名に委嘱・任命されまして、諮問されました今回の策定計画について協議を重ねてきました結果、本日策定に至りましたことをご報告いたします。各委員、専門分野に留まることなく、活発に屈託のない意見をいただき、市民にわかりやすい、徳島市の教育が目指すべき基本的方向性が示すことができたと考えております。

- 徳島市教育振興基本計画(案)手渡し(答申) -

- 教育長謝辞 -

散 会